



株式会社MARUWA

会社説明

創業から培ってきた材料技術により、優れた特性の材料を開発・製造しています。

また、それらの材料技術に回路設計、実験評価、実装、シミュレーションなどの要素技術を掛け合わせることで独自の製品を世に送り出しています。

これにより、モノづくりの川上から川下まで複数の領域での事業展開を可能にしています。

【事業内容】

セラミック材料技術をコアに4つの分野の事業（セラミック、電子部品／デバイス、石英ガラス、LED照明）と多方面に広がっています。

・セラミック部門事業

セラミック部門

電子回路の構成部品として使用されるセラミック基板や、光通信向けセラミック素材や部品。

アルミナ基板/窒化アルミニウム基板/誘電体セラミック

電子部品/デバイス

ノイズ除去のためのEMC（電磁環境適合性）対策部品や電波を利用する情報機器に利用される高周波部品。

GPSアンテナ・モジュール/積層セラミックコンデンサ/バリスタ

石英

半導体分野・化合物半導体分野・光ファイバー分野向け高純度・高精度石英ガラス部品。

半導体関連商品/化合物半導体分野/光ファイバー関連商品

・照明機器事業

証明

道路・街路灯等の公共事業や建物のエクステリア・インテリア用LED照明機器とLEDモジュール。

LED道路照明/各種施設証明設計/LEDモジュール

時代に即したイノベーション

MARUWA製品は、進化を続けるエレクトロニクス技術を見えないところで支えています。

・IoT・AIの普及

新世代の移動通信システム"5G"、次世代モビリティ"自動運転"。

技術の進歩により、ありとあらゆる物がネットワークにつながる時代がやってきます。

MARUWAの放熱性に優れたセラミック製品や高周波部品などは、IoT時代の本格的な到来の一翼を担います。

・省エネ・省電力化

地球環境に配慮し、持続可能な社会の実現のため、多くの分野において省エネ・省電力化への対応が不可欠となっています。例えば、複雑な電子・電気回路を少ない電力で安定して動作させるには、同時に発生する熱を逃がさなければなりません。

MARUWAは、セラミックの持つ優れた電気性能・信頼性に加えて、金属に匹敵する高い放熱性能を実現。回路基板などで放熱の役割を果たしています。

・小型化・多機能化

電子・電気機器の小型化・多機能化、それは電子回路が複雑になることを意味し、限られたスペースの中にICや電子部品などを集中させることとなります。そのためには電子部品の小型化やノイズ対策が不可欠です。

MARUWAは独自のセラミック材料技術に加え、複雑な回路パターンが形成された基板を積み重ね多層化するセラミック製品技術で、電子・電気機器の進化に寄与しています。また、コンデンサ、インダクタやEMIフィルタなどのEMC対策部品はノイズ除去の役割を果たしています。

会社概要

本社所在地

日本

事業内容

エレクトロニクス用・産業用セラミックス及び電子部品の開発・製造・販売

代表取締役

神戸 誠

設立年

1973年(昭和48年) 4月5日

資本金

86億4,672万円

URL

www.maruwa-g.com

オフィス情報

メインオフィス

〒4880044

愛知県 尾張旭市 南本地ヶ原町3-83
